

New Arrival
新着案内



早稲田大阪学園・図書館

http://www.waseda-setsuryo.ed.jp

No.111 2020/11/16

図書館アンケートにご協力いただきありがとうございました。皆さまからの意見をもとに利用しやすい図書館をめざしていきますので、今後ともよろしくお祈りします。



●0類 (総記・全般)

『その「つぶやき」は犯罪です 知らないとマズいネットの法律知識』
鳥飼重和 監修/新潮新書 S007.3-ト

『ぐるぐる♡博物館』三浦 しをん/実業之日本社文庫
国立科学博物館、雲仙岳災害記念館、めがねミュージアム…。人類史の最前線から、秘宝館まで、個性あふれる博物館を探検するルポエッセイを収録。



069

ミ

●1類 (哲学・心理学・宗教)

『2020年6月30日にまたここで会おう』

瀧本哲史伝説の東大講義』瀧本 哲史/星海社新書

君たちは自分の力で、世の中を変えていけ！2019年に病のため夭逝した瀧本哲史。ずっと若者世代である「君たち」に向けてメッセージを送り続けてきた彼の思想を凝縮した「伝説の東大講義」を一冊にまとめる。

159.7

タ

●2類 (歴史・土地の様子)

『子どもたちに語る日中二千年史』

小島毅/ちくまプリマー新書 S210.1-コ

『絶対に挫折しない日本史』古市憲寿/新潮新書 S210.1-フ

『地理×文化×雑学で今が見える世界の国々』

かみゆ歴史編集部 編/朝日新聞出版 290-カ

『世界244の国と地域 2021~2022年版』

地球の歩き方編集室/ダイヤモンド・ビッグ社 290-チ

『地球の歩き方』ペルー・エジプト/ダイヤモンド・ビッグ社 290.9-チ

『旅をする木』星野 道夫/文春文庫



正確に季節がめぐるアラスカの大地と海。そこに住むエスキモーや白人の単純で陰鬱深い生と死を、味わい深い文章で描く。天と地と人が織りなす物語を、暖かく語りかけてくるエッセイ集。

295.3

ホ

●3類 (社会)

『リバタリアニズム』渡辺靖/中公新書 S311.2-ワ

『地政学』奥山真司/新星出版社 312.9-オ

『公務員という仕事』村木厚子/ちくまプリマー新書 S317.3-ム

『大阪から日本は変わる』吉村洋文/朝日新書



停滞と衰退の象徴だった大阪はなぜ蘇ったか。日本の副都市としてさらに飛躍するために、10年余りの改革を総括。経済復活、教育無償化、地下鉄民営化など、ジリ貧だった大阪を立て直した改革戦略を公開する。

318.2

ヨ

『都構想の真実』藤井聡/啓文社書房 318.2-ワ

『かんぽ崩壊』朝日新聞経済部/朝日新書 S339.4-ワ

『上野先生、フェミニズムについてゼロから教えてください!』

上野千鶴子/大和書房 367.1-ウ

『これからの男の子たちへ』太田啓子/大月書店 367.5-オ

『ドリーム・ハラスメント』高部大問/イースト新書 S370.4-ウ

『採点者の心をつかむ合格する志望理由書』

中塚光之介/かんき出版 376.8-チ

『学校弁護士』神内聡/角川新書 S374-ジ

『国民食の履歴書』魚柄仁之助/青弓社 383.8-ウ

法律に強いWセミナーの面白いほど理解できるシリーズ入荷!

『刑法』『憲法』『商法・会社法』『行政法』『刑事訴訟法』

『商業登記法』『民法』/早稲田経営出版

●4類 (自然科学・医学)

『すごいぜ!菌類』星野保/ちくまプリマー新書 S474.7-ホ

『タコの知性』池田譲/朝日新書 S484.7-イ

『アリ語で寝言を言いました』村上貴弘/扶桑社新書



おしゃべりするアリ、農業をするアリ、一生巢の“扉”役のアリ、一生天井からぶら下がっている“貯蓄”役のアリ…。究極の役割分担社会に進化した驚愕のアリの世界を、熱帯の森を這いずり回る「アリ先生」が紹介する。

486.7

ム

『博士の愛したジミな昆虫』金子修治/岩波ジュニア新書 S486-カ

『ブルーライト体内時計への脅威』坪田一男/集英社新書 S496.1-ツ

『あなたのこども、そのままと近視になります。』

坪田一男/ディスカヴァー携書 S496.4-ツ

『食品添加物はなぜ嫌われるのか』畝山智香子/化学同人 498.5-ウ

リクエストにお応えして、鳥取環境大学教授による動物行動学の本『先生!』シリーズ既刊本全て入荷しました!

●5類 (技術・工業・家庭)

『すごいぞ!はたらく知財』内田朋子/晶文社



著作物、特許、商標、意匠などの知的財産にかかわる11の仕事に焦点をあて、知財を生み出す仕事の奥深さにふれるとともに、そこに生まれるさまざまな権利や、その正しい利用法をわかりやすく解説する。

507.2

ウ

『宇宙に行くことは地球を知ること』野口聡一/光文社新書 S538.9-ノ

『よくわかる最新都市計画の基本と仕組み』

五十畑 弘/秀和システム 518.8-イ

『L.M.モンゴメリの「赤毛のアン」クックブック』

ケイト・マクドナルド/原書房 596-マ

『ルイーザ・メイ・オールコットの「若草物語」クックブック』

ウィニ・モランヴィル/原書房 596-モ

●6類 (産業)

『ほどよい量をつくる』甲斐かおり/インプレス 675.3-カ

『関西人はなぜ阪急を別格だと思うのか』

伊原薫/交通新聞社新書 S686.2-イ

●7類 (芸術・体育)

『想像のレッスン』鷺田清一/ちくま文庫 B704-ワ

『バンクシー』毛利嘉孝/光文社新書



世界各地でゲリラ的に出没し、多くの話題をさらうストリート・アーティスト、バンクシー。彼は何者なのか。活動の背景にある文化的文脈など、多くの謎に包まれたアーティストの全体像に迫る。

723.3

モ

『自由に描く和紙ちぎり絵』田中悠子/主婦の友社 726.9-ウ

『ポストカードサイズのかわいいちぎり絵』

丸田ちひろ/産業編集センター 726.9-マ

●8類 (言語) の新着本は今月の特集コーナーに展示中です!

●9類 (文学)

松岡 圭祐『高校事変』5~9巻、河野裕『さよならの言い方なんて知らない。』1~4巻などの人気作、東野圭吾『マスカレード・ナイト』、映画化された栗井脩介『望み』



など話題作も続々入荷!新作以外にもエッセイの名作・翻訳本の名作も多数入荷しました。早稲田文学コーナーでは、作家で早稲田大学教授でもある重松清先生が「早稲田ウィークリー」(Web版)「2020年 早大生にオススメの5冊と楽しみ方」で紹介されている5冊を全て入荷。ちなみに早稲田文学コーナーは、映画原作コーナーの隣です。是非手に取ってご覧ください。

